



広報いよし

December 2017 No. 152

12月号

経験して初めて
知ることがある



特集

笑顔と情熱が起こす風

—「住民自治されだに」10年の歩み—

ますます、いよし。



伊多市

いよしまるごとおごちそう 今月のあじなもの



塩キャラメルパンケーキ (CAFE JEUX DE MUSIQUE)

ふわふわのパンケーキにかける塩キャラメルソースは、市内で作られている塩麴が隠し味。濃厚でコクがあり、口に入れると思わず頬が緩みます。店主が一粒一粒厳選した生豆を使った自家焙煎コーヒーは、香りが良く、深い味わいです。店内には蓄音機があり、どこか懐かしく感じる音色もお楽しみください。(塩キャラメルパンケーキ840円、オリジナルブレンドコーヒー540円税込み)

※パンケーキは14時から注文できます。

カフェジュードムジーク
CAFE JEUX DE MUSIQUE
☎ 上野945-3
☎ 900-0356
🕒 10:00~18:00
🗓 月曜日

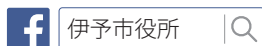


表紙の紹介



「されだにわんぱく塾」の子どもたちが、サツマイモの収穫を体験。子どもたちは、豊かな自然を生かした体験活動を通じて、さまざまな感動を味わっています。

問い合わせ



伊予市役所

伊予市役所 ☎982-1111 (代)
〒799-3193 伊予市米湊820番地

ファクス ☎983-3681 (代)
ホームページ <http://www.city.iyo.lg.jp>

中山地域事務所 ☎967-1111 (代)
〒791-3292 伊予市中山町出渕2番耕地138番地1

双海地域事務所 ☎986-1111 (代)
〒799-3292 伊予市双海町上灘甲5821番地6

目次

- 2 今月のあじなもの
- 3 特集 笑顔と情熱が起こす風
ー「住民自治されだに」10年の歩みー
- 16 しせいニュース
- 22 平成29年度上半期予算執行状況
- 23 ほっとアングル・すくすくいよっ子
- 26 えひめ国体・えひめ大会
- 28 まなびランド
- 30 健康ガイド
- 32 くらしインフォメーション
- 34 子育て支援センターあおぞら
- 35 イベント情報、カレンダー
- 36 伊予市の魅力 ふるさと再発見

特集

笑顔と情熱が 起こす風

ー「住民自治されだに」10年の歩みー

平成17年4月に誕生した現在の伊予市。

新市の主要施策として進められたのが、住民が主役となる地域づくり「住民自治」でした。

その中で唯一発足した組織が「住民自治されだに」です。

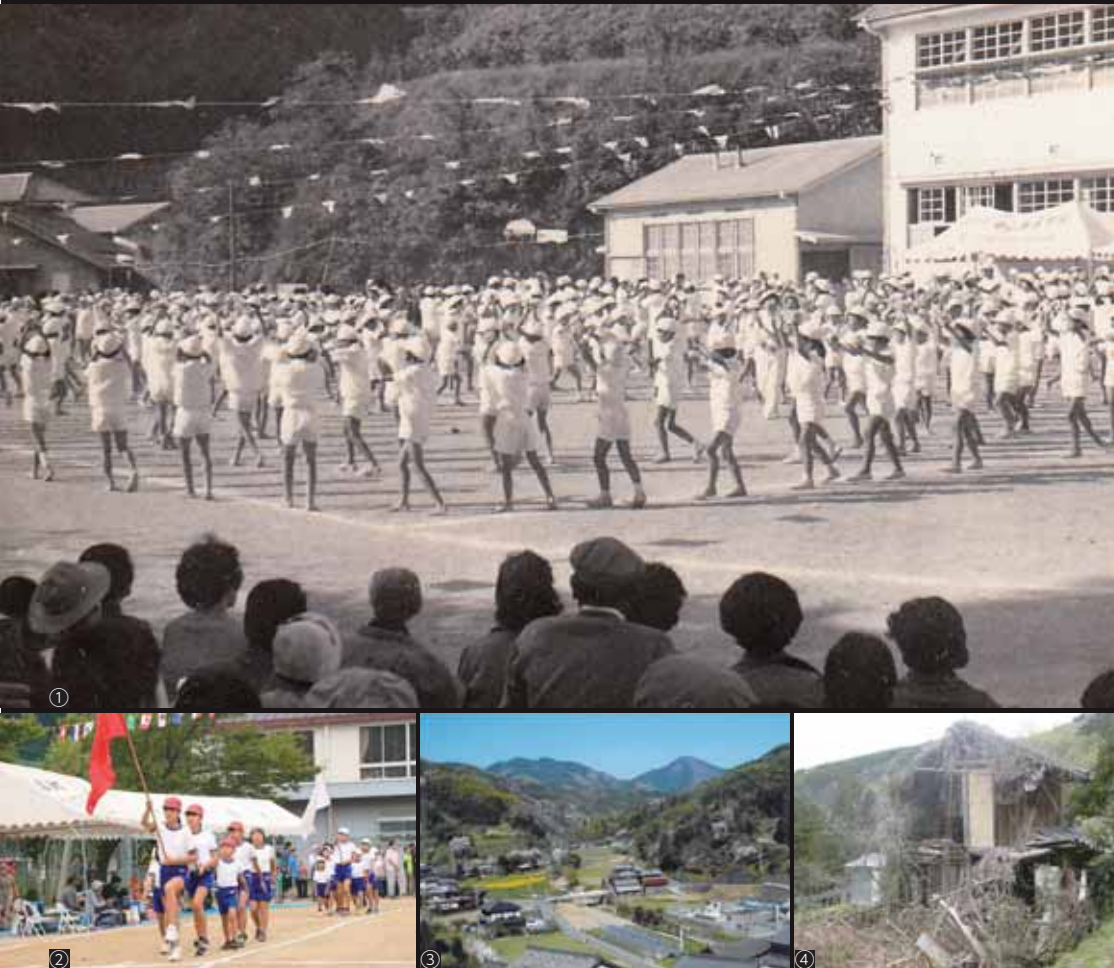
笑顔と情熱を持って進んできた10年の歩みを紹介します。



ふるさとが危ない

ー現実を見つめた決断ー

古くから積極的に地域づくりに取り組んできた佐礼谷地区。しかし、少子高齢化による人口減少は著しい状況でした。そこに呼びかけられた住民自治組織による地域の運営。住民は現実を見つめ、真剣に地域の将来を考えました。



①昭和30年代の佐礼谷小学校の様子。全校児童は約300人②現在の佐礼谷小学校の運動会。全校児童は16人
③美しい山々に囲まれた自然豊かな佐礼谷地区④人が住まなくなった家屋

受けました。井川一郎前会長は当時をこう振り返ります。

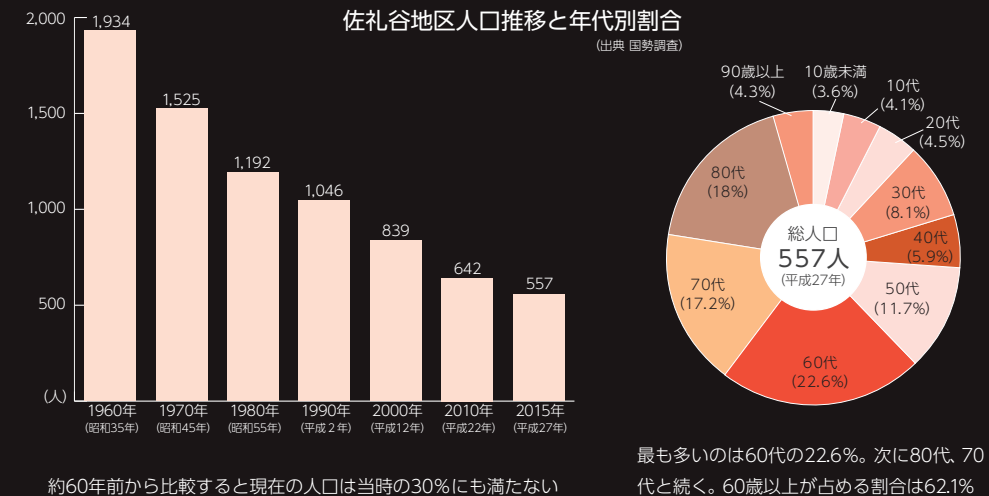
「『行政は地域を見放す気なのか』なんて厳しい意見もたくさん出ました。けど、実際に資料に目を通して危機感を感じている人もいました」

市の説明を受け「佐礼谷では住民自治組織はつくらない」そんな結論をその場で出すこともできました。しかし、参加者はその後何度も協議を重ねます。

「賛否両論いろいろな意見が出たけど、どんな意見もみんな『地域を守りたい』そう真剣に考えているからなんです」

古くから、地域を思い、さまざまな議論を交わし、それを多くの活動に変えてきた佐礼谷地区。現実を見つめ、将来考えた結果、出した答えは新しい道を進むことでした。

「住民自治組織という新しい取り組みに、正直、先が見えない不安もありましたが、私たちが動かししたのは『このままではふるさとが危ない』その思いだけです」



新しい道を進む決断

佐礼谷地区は旧中山町時代から地域づくりに熱心に取り組む、佐礼谷地域自治振興会や佐礼谷地区公民館を中心にさまざまな活動を行ってきました。

平成17年4月に誕生した新伊予市が主要施策として推進した、住民が主役となる地域づくり「住民自治」。高齢化や人口減少などから、将来の集落運営が危ぶまれる地域を中心に説明会が行われ、佐礼谷地区でも開催されました。5〜40戸程度の大小15集落で形成される佐礼谷地区。人口の推移、住民自治組織の必要性などさまざまな資料を基に、参加者は市からの説明を



住民自治されだに
前会長 井川 一郎 さん

地域最大のイベント「されだにきてみん祭」の企画・運営。遊休農地を活用して子どもたちを対象にイモの収穫体験。ブログや地域内情報紙「かわら版」での情報発信。「佐礼谷ふるさと便」の企画・運営などを行っています。地域が活性化し、そして、商品化や企業化など、新しい挑戦につながるような企画を目指して頑張っています。

地域活性化

部長
福岡 潤 さん



地域の宝である子どもたちに関わる、学童クラブやわんぱく塾の支援活動。日々の暮らしに役立つことを楽しく学ぶ、主に高齢者を対象とした「いきいき教室」などの活動を行っています。地域みんなが生き生きと生活できる。そして高齢者にとっては、健康寿命を延ばすことができるような活動を続けていきたいです。

福祉

部長
亀井 恵理子 さん



道路や法面などの草刈り、地域への入り口2箇所にある花壇の整備などを行い、きれいで気持ちいい環境の整備に努めています。また放置竹林や河川のヨシを伐採し、粉碎機にかけたものを堆肥にして、地域内で利用しています。佐礼谷自慢の豊かな自然と調和するような、より良い生活環境にしていけることが最大の目的です。

環境

部長
山岡 勇 さん



主に地域内の交流を目的としたイベント、盆踊り(納涼の夕べ)、運動会、ふるさとまつりの企画・運営を担当しています。どの行事も、一人でも多くの方が参加できるように、創意工夫しながら開催しています。イベントを通じての交流は、住民の心の触れ合いにつながります。今後も心温まるイベントにしていきたいです。

公民館

部長
泉 徳行 さん



新しい風を起こす

—「住民自治されだに」誕生—

新しい道を進むことを決めた佐礼谷。目指したのは、佐礼谷に関わる全ての人、団体、企業が一体となった住民自治組織でした。

課題解決に向けての実践

住民自治されだにが策定した「佐礼谷地域まちづくり計画」。地域をどうしたいか、子や孫にどんな地域を残したいかという思いを胸に、発足前から1年以上掛けて協議を重ね策定した、佐礼谷の未来想像図です。

策定に当たって、地域の現状と課題を徹底的に話し合いました。理想とする地域像を明らかにした上で、実現のための具体策を検討し、組織体系を整備しました。一人一人の思いが届けられる組織とするために、各集落に住民自治推進員を設置。また活動を実践する専門部会を設置し、現在も活動の中心を担っています。佐礼谷が一つとなり、理想とする地域像に向かって前進するために、役割をより明確にした組織体系です。

こうして、みんなの思いを乗せた「笑顔と情熱 新しい風吹く里 されだに」という将来像に向けて歩み始めました。

役割を明確にした組織

地域が一つの家族に

平成19年4月の学習会開催を皮切りに、発足に向けて検討委員会での協議を重ねました。目指したのは「地域の住民、小学校、各種団体や企業など全てを対象とした住民自治組織」。それは、関わる全ての人たちが一つの家族となつて、地域の将来を考えなければ、新しい組織の意味がないと考えたからです。

検討委員会の委員は、各集落代表者への説明を経て、住民への周知を依頼し、集落としての同意を確認しました。また地区内の各種団体や企業などへも説明会を開催。そして、これまで地域づくりの中心を担ってきた「佐礼谷地域自治振興会」と「佐礼谷地区公民館」を母体とする、地域に関わる全てを対象とした新しい組織「住民自治されだに」が、平成20年6月に発足したのです。

地域に関わる全てを対象とした住民自治組織

①総会②地域を考えるワークショップでの意見③登校中の児童に握手であいさつするのが伝統④高齢者も楽しくイベント参加⑤地域の入り口に設置された案内看板⑥子どもから高齢者まで参加する地域清掃⑦放置竹林を伐採し粉碎機にかけ堆肥化⑧運動会であふれる笑顔⑨いきいき教室での化粧講座⑩遊休農地を活用した菜の花畑やイモ畑





はいたか 拝鷹いそしまん隊

— 地域の有志が当時を再現 —

「拝鷹」は地区内を流れる「拝鷹川」。「いそしまん」は、佐礼谷小学校校歌の一節。地域に、思い入れ深い言葉を用いて命名されました。きっかけは、小学校に受け継がれる「佐礼谷太鼓」時代と共に変化していく演奏を見て「自分たちの頃の佐礼谷太鼓をやってみるか」と才野裕司さん（後列右端）が呼び掛け、今年2月に

行われた「ふるさとまつり」で披露しました。「やってみて本当に良かった。楽しかったし、何よりも地域の人が喜んでくれた」と隊長となった才野さんは話します。意外にもずっと地域の活動に参加するのを避けてきたと話す才野さん。心境の変化をこう話します。「4年前、腹をくくって役員を引き受けた時、周りの協力なしでは何もできないことがよく分かりました。感謝の気持ちと同時に、地域のひととの触れ合いの大切さを知りました」太鼓披露後、才野さんは、これまで地域行事に参加の少なかった人にも声を掛け、結成当時10人だった隊員は15人になりました。「地域行事に参加する機会が少なく、顔は知っていても、会っても会釈程度。今は笑顔での会話になる。佐礼谷に関わる同年代が気軽に集まれる場所として、今後も活動していきたいです」

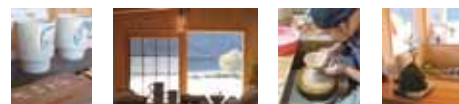
砥部町で10年間砥部焼を学び、今年3月に帰郷し窯を開いた梶原英佑さん。陶芸家の原点は、ここ佐礼谷にありました。「小学校の卒業制作で、地区内にある「佐礼谷窯」に行っただけです。それがすごく楽しくて、それから焼き物に興味を持つようになり、ずっと描いていた夢は「佐礼谷で窯を開く」。その夢の一步を踏み出しました。「外に出ていろんな人と



陶房Kibi

梶原英佑さん 里美さん

— 理想を求めてUターン —



地域に吹く新しい風

— 女性、若者が躍動 —

動き出した「住民自治されだに」。「笑顔と情熱 新しい風吹く里 されだに」を目指した活動の中から新しい風が吹きます。その風は、女性や若者によるものでした。

佐礼谷地域まちづくり計画にある目標の一つ「特産品開発」。その開発に関わった女性で結成されたのが「イエローキッチン」です。特産品の検討会議から誕生したのが「されだにゆずこししょう」。佐礼谷産の柚子をふんだんに使ったこだわりの逸品です。人気の秘密は、とことんこだわった「自然な香り」。柚子は、会員がそれぞれ所有する畑に計100本の苗木を植栽し



イエローキッチン

Yellow Kitchen

— とことん佐礼谷産 —



栽培。成熟度を見極めて収穫し、全て手作業ですりおろします。「機械ですりおろすと自然な香りが消えてしまう。だから時間が掛かって手ですりおろすんです」と代表の宮本洋子さん（後列左端）は話します。開発やイベント時の出店だけでなく、営業も行うイエローキッチン。「メンバーで食事に出席したら、そのお店に必ず売り込みしますよ。ただでは帰りません」



と笑って話します。その成果もあってか、されだにゆずこししょうは、市内の料理店だけでなく、愛知県内のホテルにあるカフェレストランでも使用されるほど、人気広がっています。また、3年前から取り組んでいる、佐礼谷の特産品や工芸品を遠く離れた人へ届ける「佐礼谷ふるさと便」は限定販売で行われ、毎年好評を得ています。イエローキッチンの思いは、その笑顔と共に、佐礼谷の食の魅力として広がっています。

①つも②がおいで、③④をおしまず、⑤もちよく⑥くります。

⑦いきのために、⑧一といっぱい！

地域の創造・実現へ共に歩む

—愛媛大学社会共創学部との協働—

地域社会の持続可能な発展について学ぶ「愛媛大学社会共創学部」。住民自治されだにとの関わりや学びについて話を聞きました。



五感全てで感じ、
そして学ぶ

愛媛大学社会共創学部
地域資源マネジメント学科
農山漁村マネジメントコース
准教授 小田 清隆 さん

地域社会を学ぶ上で、基本は実践だと考えています。地域に入って、地域の人と一緒に汗を流し考える。触れ合って心をつなぎ、五感全てで感じて、初めて、その地域の課題、人々が何を考え求めているかを理解できると思います。

佐礼谷は、住民自治されだにという組織の下、地域の人がかつて元気で、主体的に活動されています。イベントの運営補助を中心にお伺いし、どの学生も触れ合いを通じて、確実に成長しています。これからも、ここで学ばせていただくことに感謝し、少しでも佐礼谷の力となっていきたいです。



佐礼谷小学校は、地区内にある唯一の学校。
地域の未来を担う子どもたちと「住民自治されだに」との関わり、
さらには「されだに」から学ぶ大学生を紹介します。

—心をつなぎ、育む—

「されだに」で学ぶ



地域の一員として
失敗を恐れず挑戦

愛媛大学社会共創学部
地域資源マネジメント学科
農山漁村マネジメントコース
2年生 古谷 華穂 さん

イベントで特産品販売をお手伝いしました。最初は、十分に地域を知らなかったで、特産品をPRすることもできず、ただお客さんを待つだけでした。その後、地域の人たちとの会話を通じて、少しずつ地域を知り、積極的に販売できました。最初からそうすれば良かったとは思いますが、それは実践したからこそ分かったこと。地域の人と触れ合い、共に考え活動することでしか学べないことがあります。今後も、単なる助っ人でなく、地域の一員として活動できるよう、失敗を恐れず挑戦していきたいです。

て「立派な地域の一員」と誇りに
げに話します。
「この経験から、将来どこに
いたとしても『ふるさと』を忘
れることはないでしょう。そ
してその思いが、生きていく
力となるはずですよ」
地域の情熱と共に歩む
住民自治されだにが取り
組む「移住定住促進事業」。体
験ツアーで訪れた移住希望者

に、休日関係なく、教職員自
らが生の声として、佐礼谷小
学校の魅力を伝えていきます。
「学校を守ろうとする地域
の情熱は大変心強い。現在の
全校児童は16人。移住による
児童数の増加が学校にもたら
す影響は計り知れませんが、私
たち教職員も『佐礼谷小学校
は、住民自治されだにの活動
の一端を担っている』という
誇りと情熱を持って、地域と
共に歩んでいきます」

地域の一員



佐礼谷小学校
校長 近藤 哲也 さん

「田植えや稲刈りなどの農
業体験。学校内や周辺の草刈
り、樹木の剪定などの環境整
備。運動会やふるさとまつり
などの一大行事の企画・運営。
太鼓や万歳などの伝統芸能
の継承。地域の方々の郷土愛
に支えられて、子どもたちは
しっかりとふるさとを学び、
心豊かに成長しています」と
近藤校長は笑顔で語ります。
幼いころから、地域と深く
関わることで、ふるさとを愛
する心が育まれていくと語る
近藤校長。学校だけでなく、
地域行事などのさまざまな場
面で活躍する子どもたちを見



たくさんの自然体験
佐礼谷が大好き

佐礼谷小学校6年
電田 毬菜乃 さん

佐礼谷の自然が大好き
です。そんな自然の中で、
先生や地域の人がいよう
な体験をさせてくれるの
で、とてもうれしいです。
私たちのためにいろん
なことを助けてくれる地
域の人を学校に招待する
「三世代交流会」で、日頃
の感謝の気持ちを伝えて
います。これからも「いつ
もありがとう」の気持ち
を大切に、学校や地域の
行事に頑張りたいです。



①舞台前に声を掛けられて見せた笑顔②④あちこちで見る笑顔③特産「ペヘレイ」の塩焼きをほおぼる④おでんを選ぶ親子⑤会場は佐礼谷小学校体育館⑥10周年記念餅まき⑦採れたて新鮮野菜⑧ステージイベントを見て笑顔⑨謎のお面演者にインタビュー⑩伝統芸能「村中万歳」⑪⑬陶芸品や手芸品も佐礼谷産⑬いもたき⑮新鮮野菜を手に笑顔



住民自治されだに
事務局次長
北岡 康平 さん

「地域内外の人が集う、佐礼谷の魅力の全て詰め込んだイベントを」そんな願いを込めて開催しているのが「されだにきてみん祭」です。

回を重ねると、お客さんを満足させたいという思いから一生懸命になり過ぎて、少し息苦しさを感じたこともありましたが、そんな時に「自分たちが楽しくない人を楽しませることはできない」という初心を思い出させてくれたのは、子どもたちでした。準備や後片付け、そして伝統芸能の発表などに笑顔で頑張る子どもたち。時には自分たちで、企画・演出をして周りを楽しませてくれます。

これからも初心を大切に、おもてなしの心を持って、子どもから大人までみんなが楽しめる「きてみん祭」を開催していきます。

されだにきてみん祭

— 五感に響く佐礼谷の祭典 —

食・文化・芸能など佐礼谷の全ての魅力を詰め込んだ年に一度の大イベント。住民自治されだにが発足した年から開催され、今年で記念すべき10回目を迎えました。



住民自治されだに
会長 松浦 千枝子 さん

手をつなぎ、心をつないで前へ進む 私たちが描く「佐礼谷」のために

樂觀も悲觀も必要ない 現状を見つめて実践

「住民自治されだに」が発足して10年。どうすればより良い生活を送れるか、将来のために今何をすべきか、何度も話し合い、そのために必要なことを実践してきました。成功や失敗そして肯定と否定さまざまな意見がありました、大切なのは、そこから目をそらすず、何を学び、どう生かしていくかだと思っています。樂觀も悲觀もする必要はありません。しっかりと現状を見つめて、目的を持って実践していく。そう

することで、少しずつでも前進できると思うんです。佐礼谷地区は、この10年で人口が約250人減少しています。その対策として現在、移住定住促進事業に取り組んでいます。佐礼谷を訪れたほとんどの人が「自然が豊かでいいところですね」と言ってくれますが、その言葉が「住みます」には、なかなか変わりません。しかし、やみくもに移住者を受け入れたいというわけでもありません。佐礼谷に一番必要なのは「子育て世代」です。そしてゆくゆくは、しっかりとこの佐礼谷の一員となってくれる人です。目的をはっきり持って取り組まない地域のためにも、移住希望者のためにもなりません。

手をつなぎ心をつなぐ

この10年間で、女性や若者が意欲的に地域行事に参加するようになりました。

そういう環境をつくれたことは大きな成果です。子どもから高齢者まで、一人でも多くの人が地域行事に参加することで、心の絆が生まれ、地域が一体となる連帯感が強くなります。

また多くの大学生など地域づくりを学ぶ人たちが、この佐礼谷で共に考え、汗を流しました。さらに農村体験事業などで、都市部の人々に佐礼谷を体験してもらいながら交流を深めました。そういったさまざまな交流を通じて、地域の新しい魅力に気付いたり、また課題を見付けたりと多くのことを学びました。

「住民自治されだに」には、先人たちの温かい郷土愛によって築き上げられた歴史や伝統、文化があつて生まれたものです。先人たちの感謝と共に、これからも佐礼谷に関わる全ての人々と、手をつなぎ、心をつないで一歩ずつ前へ進んでいきます。

笑顔と情熱が起こす風は やがて風土となる

佐礼谷は10年前、地域の課題解決に向けて地域自らの力で取り組む決断をしました。それは「地域で穏やかに生活するこの日常を守りたい。そして子や孫に未来ある地域を残したい」そんな地域を愛する思いからです。

この10年間、地域の伝統を守りながら、人々の笑顔と情熱によって新しい風が起きました。現在、佐礼谷の新名所となっているこの「黄色い丘」は、かつては

ただの荒地地でした。荒れた農地に作物を実らせ、時には花を咲かせ、道路の草が伸びたらみんなで整備する。そんな地域を思うさまざまな活動は、人々が集う新しいコミュニティを生み出しました。

きつと地域に受け継がれる伝統や文化は、こうして先人たちが築き上げてくれたのでしょ。そして、この10年間で起きた新しい風は、やがて佐礼谷の風土となることでしょう。



土地および建物

一般競争入札で売却します

総務課(直通 ☎ 909-6384)

市が所有する土地および建物を一般競争入札で売却します。入札参加を希望する場合は、必要書類を添えて期間内にお申し込みください。

※申込方法など詳しくは、伊予市ホームページ、または電話でご確認ください。

■売却物件(土地および建物)

- 双海町高岸甲989-13
- 中山町出淵3番耕地8-3



中山町出淵の物件

国民年金保険料の未納期間がある人

後納制度をご利用ください

市民課(直通 ☎ 982-1113)

国民年金保険料は、納付期限から2年を経過すると納付できませんが、平成30年9月までは、過去5年以内まで納付できます。

■後納制度のメリット

- 年金の受給資格を得られる場合があります。
- 将来受け取る年金額が増額します。

■後納制度を利用できる人

- 20～64歳で、5年以内に未納や未加入期間がある人
- 60歳以降に任意加入し、未納がある人

■注意事項

- 老齢基礎年金を受給している場合は、申し込みできません。
- 過去3年度以前の後納保険料には、加算額が付きます。
- 後納可能期間のうち、最も古い分から納めてください。

■問い合わせ

松山西年金事務所
(☎ 925-15105)、または市民課

人の動き(10月末日現在)

人口	37,511人(-49)
男	17,627人(-5)
女	19,884人(-44)
世帯	15,904世帯(-20)
出生	25人(+9)
死亡	48人(+20)

※()は前月比。

市内の交通事故状況(10月末日現在)

	10月	累計	前年比
発生	8件	63件	-10件
死者	0人	2人	-2人
傷者	9人	70人	-15人

市内の街頭犯罪等発生状況(10月末日現在)

	10月	累計	前年比
侵入盗	0件	18件	-9件
自動車盗	0件	0件	±0件
オートバイ盗	0件	1件	-3件
自転車盗	0件	10件	-11件
車上ねらい	0件	6件	-5件

水道の休日当直当番業者

月	日	指定工事事業者	電話
12	2(土)	(有)協和設備工業 上吾川	983-4185
	3(日)	(有)米電機設備 中山	967-1318
	9(土)	(株)伊予設備 米湊	983-4613
	10(日)	藤岡工業(株) 上灘	986-0350
	16(土)	功米設備 中村	982-5888
	17(日)	(有)升田金物店 出淵	967-0067
	23(土)	(有)ハヤタ設備工業 上吾川	983-0398
	24(日)	西岡建材(株) 下吾川	983-1598
	30(土)	(株)友澤設備 大平	982-1381
	31(日)	武智水道工業(株) 上三谷	982-1268
	1(月)	(有)港南設備 稲荷	982-4487
	2(火)	(株)佐々木工業所 湊町	983-0450
1	3(水)	K・シマダ 下吾川	983-6553

※水道メーターから宅内側の修理は自己負担。
※業者への依頼は、8:30～17:00。

市税の納期(12月)

	納期限	口座引落日
国民健康保険税 普通徴収 (第6期)	12月25日(月)	12月25日(月)

12月議会 傍聴しませんか!

本会議は原則として公開されていますので、どなたでも傍聴できます。

12月市議会定例会日程

月	日	内 容
11	27(月)	本会議 決算審査特別委員長報告(質疑・討論・表決) 議案上程、提案理由の説明
12	4(月)	〃 議案質疑、委員会付託
	7(木)	〃 一般質問
	8(金)	〃 〃
	11(月)	委員会 常任委員会(産業建設委員会)
	12(火)	〃 (総務委員会)
	13(水)	〃 (民生文教委員会)
	20(水)	本会議 委員長報告(質疑・討論・表決)、その他

■問い合わせ 議会事務局(直通 ☎ 982-6551)

心から夢を描く

～ぬくもり・輝きアート展～

「愛顔ひろがるえひめの障がい者アート展」の入選作品をはじめ、伊予市在住の障がいのある人々が、日頃の活動の中で制作した絵画などの作品を展示します。

12月18日(月)～22日(金)

8時30分～17時15分
※22日(金)は12時まで。

伊予市役所 1階ロビー

■問い合わせ

福祉課(直通 ☎ 982-1121)



作 沖野あゆみさん(下吾川)

心から夢を描く

除料控除の対象になります。

○積立方式で安心した財政運営を行います。

○80歳まで保証付きの終身年金制度です。もし、加入者、受給者が80歳前に死亡した場合は、80歳までに受け取るはずであった年金の現在価値に相当する額を死亡一時金として遺族が受給できます。

農業に従事している人

農業委員会事務局（直通 ☎ 983-6351）

A close-up photograph of a document, likely a Japanese form or certificate. A red circle is drawn around a small, illegible mark or stamp in the upper right corner of the document. The document contains Japanese text, including what appears to be a title or header at the top and several lines of smaller text below. The background is a light-colored, textured surface.

○の箇所。差出有効期間が「平成29年10月4日」と印字されていますが、そのまま使用できます。

マイナンバカードを申請する人

市民課(直通 ☎ 982-11112)

伊予市と「大政由美さんの行方不明の真相究明を求める連絡会」では、この週間にちなんで、パネル展示・署名活動を行います。

8時30分～17時15分

■場所 市役所1階ロビー、各地域事務所

■問い合わせ 福祉課(直通☎982-7330)

身近な製品の使用方法にご注意を

どんな製品でも使用方法を誤ると危険です

製品事故の危険性があるものは、消費者庁からリコール情報が提供されます。該当する場合は、速やかに使用を中止しましょう。

■製品事故に遭わないために

○表示・取扱説明書をよく読む

製品事故の3分の1は、誤使用だといわれています。説明書の「注意」「警告」などは必ず目を通しましょう。

○点検や維持管理を心掛ける

製品が長持ちしていても、品質は経年劣化します。

○安全性を考える

製品を選ぶ際は、機能やデザイン、価格だけでなく安全性も確認しましょう。

○メーカーの社告に注意する

回収しきれなかった製品による事故が発生しています。日頃から関心を持ち、家庭に該当する製品がないかを確かめましょう。

安心ほっと
消費者相談

経済雇用戦略課
消費者相談窓口 ☎982-1289

The diagram shows a horizontal timeline with four key dates marked by black squares: 4月中旬 (Mid-April), 3月末 (End of March), 1月31日 (January 31), and 12月中旬 (Mid-December). Below each date, a specific step in the process is listed:

- 4月中旬:** 登記し、申告された償却資産を含む固定資産税の納税通知書を送付します。(We will send a tax payment notification for fixed asset tax including depreciated assets registered and reported.)
- 3月末:** 償却資産の価格（課税標準額）を決定します。(We will determine the price of depreciated assets (taxable standard amount).)
- 1月31日:** 有している償却資産について1月31日必までに申告してください。(Please report the depreciated assets you have by January 31.)
- 12月中旬:** 償却資産の所有者に「償却資産申告書」を送付します。(We will send a "Depreciated Asset Declaration Form" to the owner of the depreciated assets.)

■償却資産の種類

構築物	広告塔、路面(駐車場)舗装、フェンス、門など
機械、装置	加工機械、製造機械、クレーン等建設機械、太陽光発電設備など
船舶	漁船、貨物船、ボートなど
車両、運搬具	大型特殊自動車(フォークリフト・シャベルローダー)など
工具、器具、備品	パソコンなどの事務機器類、陳列ケース、医療機器、測定工具、自動販売機、エアコンなど

※車両、運搬具で、自動車税、軽自動車税の課税対象となるものは除きます。

伊予市住宅マスタープラン策定審議会
市民委員を募集します

都市住宅課（直通 ☎ 909-6361）

■委員会などの名称 伊予市住宅マスタープラン策定審議会

■審議内容 総合的な住宅政策の計画策定など

■募集委員 公募による市民2人

■任期 平成31年3月31日(日)

■委員会の開催 3回程度

■報酬 市の規定による報酬(日額)を支給

■応募資格 次の要件のいずれも満たしている人

○応募時に満20歳以上で、1年以上市内に在住し、任期中に転出する予定がない人

○本市の他の審議会などの委員に選任されていない人

○行政機関の職員、または市議会議員でない人

○平日の昼間に開催する会議に出席できる人

■選考方法 「今後の伊予市の住宅情勢について」と題した作文による審査

※様式自由。文字数は800字程度。

※面接審査をする場合もあります。

■応募方法 所定の応募申込書に作文を添付し、直接持参、郵送、ファクス、またはEメールで提出してください。

※応募申込書は、伊予市ホームページからダウンロードするか、都市住宅課でお受け取りください。

※応募書類は返却しません。審査結果は全員に通知します。

■応募期限 12月25日(月)必着

■提出先 都市住宅課（☎ 982-11234、Eメール toshiyutaku@city.iyo.lg.jp）



あなたも認知症サポーターになりませんか

「認知症サポーター養成講座」を開催しませんか

地域包括支援センター（直通 ☎ 997-3039）

認知症の人や家族を温かく見守る応援者「認知症サポーター」を養成する講座を行っています。

認知症サポーターとは

認知症サポーター養成講座を受講した人が「認知症サポーター」です。認知症サポーターは、何かを特別に行うのではなく、自分のできる範囲で活動します。

例えば、友人や家族にその知識を伝える、認知症になった人や家族の気持ちを理解するよう努め

る、隣人あるいは商店・交通機関など、まちで働く人として、できる範囲で手助けをするなど活動内容は人それぞれです。

■対象 自治会、各種団体、企業、学校、公共サービス機関、事業所など

※参加人数の目安は5人以上。

■内容 専門講師が出向き、認知症の原因、症状、接し方、相談先などについて、約90分間お話しします。

■申し込み 講座実施依頼書に必要事項を記入し、開催希望日の1カ月前までにお申し込みください。

※応募申込書は、伊予市ホームページからダウンロードするか、地域包括支援センターでお受け取りください。

■申し込み・問い合わせ 地域包括支援センター（長寿介護課内）



皆さんの安心のため、消防は24時間活動しています。

伊予消防署だより

伊予消防署 ☎ 982-0119 火災案内 ☎ 982-8899

火災・救急 ☎ 119 救急病院案内 ☎ 982-5959

年末特別警戒を実施します

年末年始は寒さが増し、空気が乾燥するため、火の取り扱いや暖房器具を使用する機会が増え、火災が発生しやすくなっています。

市消防団は、12月25日(月)～30日(土)の夜間に巡回し、火災などの警戒にあたります。

■火の用心7つのポイント

- ①家の周りに燃えやすい物を置かない
- ②寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
- ③天ぷらなどを揚げるときに、その場を離れない
- ④風の強いときに、たき火をしない

- ⑤子どもにマッチやライターで遊ばせない
- ⑥電気器具は正しく使い、たこ足配線をしない
- ⑦ストーブの近くに燃えやすい物を置かない

■市内の火災と救急出場件数(10月末日現在)

種別	10月分		累計	
火災 件数	本庁	1	本庁	4
	中山	0	中山	2
	双海	0	双海	2
救急出場 件数	本庁	124	本庁	1,112
	中山	14	中山	169
	双海	23	双海	221
		161		1,502

ごみカレンダーを確認しましょう

年末年始のごみ収集

■問い合わせ

環境保全課（直通 ☎ 909-6338）

■下記地域で1月4日(木)に特別収集を行います

12月31日(日)～平成30年1月3日(水)は、収集はありません。

また平成30年1月4日(木)に、下記の地域でプラスチック製容器包装の特別収集を行います。

本庁地区	中山地区	双海地区
上唐川・下唐川・大平上・大平下、鳥ノ木、灘町、米湊、上吾川(白水を除く)、三秋・中村・森・本郡・尾崎・三島町・市場・稲荷	上長沢、下長沢、長沢団地、榎峠、竹之内、日浦、影浦、障子ヶ谷、坪之内、村中、山口、中替地、柿谷、安別当、梅之木、源氏、赤海、犬寄	粒野、犬寄、高見、東峰、両谷、久保、三島、岡、日尾野、大栄、奥大栄、灘町、小網、城ノ下、高野川

■し尿汲み取りの年末年始休業日

12月29日(金)～平成30年1月3日(水)は休業日です。
年末年始は大変混雑します。早めに依頼しましょう。

平成29年度上半期(4月1日～9月30日)

予算執行状況

総務課(直通 ☎909-6385)

◆一般会計

※科目名の横の()内の数字は(支出・収入済額／予算額)です。

■歳出

総額(72億9,981万円／196億4,677万円) 37.2%



民生費(22億7,024万円／58億780万円) 39.1%



教育費(5億9,721万円／34億4,863万円) 17.3%



総務費(18億9,254万円／32億2,732万円) 58.6%



土木費(3億4,823万円／20億690万円) 17.4%



公債費(7億6,488万円／17億2,455万円) 44.4%



衛生費(4億5,664万円／12億6,524万円) 36.1%



消防費(5億8,924万円／8億4,247万円) 69.9%



農林水産業費(1億1,144万円／7億8,555万円) 14.2%



その他(2億6,939万円／5億3,831万円) 50.0%

■歳入

総額(96億6,307万円／196億4,677万円) 49.2%



地方交付税(41億1,260万円／59億3,261万円) 69.3%



国・県支出金(9億3,207万円／39億9,440万円) 23.3%



市税(22億8,333万円／36億5,550万円) 62.5%



市債(7億350万円／30億5,190万円) 23.1%



繰越金(9億5,752万円／7億4,519万円) 128.5%



繰入金(0円／6億8,589万円) 0%



地方消費税交付金(3億4,906万円／6億5,000万円) 53.7%



使用料及び手数料(1億4,512万円／3億1,719万円) 45.8%



その他(1億7,987万円／6億1,409万円) 29.3%

◆特別会計

区 分	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険(事業勘定)	59億1,069万円	23億5,521万円	25億1,000万円
// (診療施設勘定)	4,481万円	1,498万円	2,094万円
介護保険	40億3,798万円	16億741万円	17億2,591万円
簡易水道	3億6,963万円	6,205万円	3億538万円
飲料水供給施設	477万円	55万円	120万円
浄化槽整備	3,608万円	478万円	1,126万円
農業集落排水	9,814万円	1,045万円	4,134万円
伊予港上屋	1,055万円	574万円	126万円
公共下水道	13億43万円	8,604万円	3億7,575万円
特定環境保全公共下水道	6,403万円	431万円	2,718万円
介護サービス事業	1,759万円	325万円	691万円
後期高齢者医療	4億5,421万円	1億5,880万円	1億6,691万円
都市総合文化施設運営事業	6,196万円	751万円	662万円

◆市債現在高

■一般会計 216億8,138万円

■特別会計 84億9,655万円

区 分	現在高
簡易水道	17億6,795万円
飲料水供給施設	1,002万円
合併処理浄化槽	7,660万円
農業集落排水	4億8,405万円
公共下水道	58億7,570万円
特定環境下水道	2億8,223万円



ご功績・ご功労に敬意を表し、
晴れの受章をお喜びいたします

秋の叙勲・高齢者叙勲



秋の叙勲



旭日小綬章
(警察管理運営功労)

亀岡 マリ子 さん
(上吾川)

元愛媛県公安委員会委員長



高齢者叙勲



旭日単光章

橋本 徳治郎 さん
(双海町上灘)

元双海町議



無償の地域愛に高い評価
灘駅「なかなか遺産」認証

11月10日、JR下灘駅が『なかなか遺産』に選定され、認証式が行われました。

どこにもない特異性を持ち、地域や社会などを結びつける役割を果たしている建造物などを認証する「なかなか遺産」。JR下灘駅は全国で5例目の認証となりました。

また10月18日には、新幸子さん(双海町串)と矢野上峯子さん(同)に、同駅の待合室に花を生け続けている活動に対して、四国旅客鉄道株式会社代表取締役社長から感謝状が贈呈されました。

JR下灘駅での地域の方々の環境美化をはじめとする活動は、さまざまな方面から高く評価されています。





税の役割と重要性を訴える

の作文 坪内映里香さんが伊予市長賞を受賞

11月9日、「税」をテーマにした作文『税金と私たちの暮らし』を書いた伊予中学校3年の坪内映里香さんが、伊予市長賞を受賞しました。

坪内さんは、昨年の12月から、中学生まで医療費が無料になったことと税金との関係調べた結果、日常のさまざまな公共サービスが、税金で保たれていることを学び、税の持つ役割やその重要性を訴えました。



効率的な污水处理を目指して

下水道事業運営審議会が答申

11月10日、伊予市上下水道事業運営審議会は「公共下水道計画の見直し」に関する審議結果を答申しました。

審議会は、下水道事業を取り巻く社会情勢の変化を見極め、公共下水道区域を今後10年以内で供用可能な範囲に縮小するとともに、区域外については、合併処理浄化槽による整備を促進するよう要望しました。



園児の思いがたっぷり詰まった神輿

灘保育所が手作り神輿で練り歩き

10月20日、上灘保育所の全園児が地域の秋祭りに合わせて、手作り神輿で練り歩きました。

この日に合わせて、園児が主体となってみきゃんとダークみきゃんの神輿2体を制作。夕日や山にかかる虹など、実際に自分たちが見たものをイメージしながら双海らしい神輿となりました。[わっしょい、わっしょい]と元気の掛け声とともに練り歩く姿に、地域の方々から大きな拍手が送られていました。



伊予市の文化と芸術に触れる

民総合文化祭&ふるさとフェスティバル

10月28・29日、ウェルピア伊予で「第10回いよし市民総合文化祭&ふるさとフェスティバル」が行われました。

10回目を記念して、尺八や三味線、詩吟、和太鼓の各師範によるリレー演奏で華やかに開幕。フラダンスやコーラスなどのステージイベントや、親子で楽しめる「ぶんか体験道場」などが行われ、文化と芸術の秋を感じられた2日間となりました。



すくすくいよっ子



やんちゃや三兄弟！
なかよく元気に大きくなれ☆

◆福岡 絆 くん (中山町佐礼谷)

平成22年12月9日生まれ(6歳)

◆細 くん

平成24年8月11日生まれ(5歳)

◆すばる 統 くん

平成27年10月13日生まれ(2歳)

すくすくいよっ子大募集！

掲載希望の方は、子どもの氏名、生年月日、住所、連絡先、メッセージを書いて写真を添え、メールまたは郵送でお申し込みください。

■提出先 総務課(Eメール soumu@city.iyo.lg.jp)



大きく、おいしく育ったよ

パパイヤ収穫体験&調理実習

10月30日、南山崎小学校の児童が、片岡英富さん(下唐川)が所有する菜園に招待され、青パパイヤの収穫を体験しました。

参加した5・6年生の児童は、4月に苗木を植樹し、草引きなどをして成長の様子を観察してきました。大きく育った青パパイヤを収穫後、カレーや天ぷらなどに調理し、自らが育てた野菜の味を楽しみました。



大きなサツマイモがたくさん採れたよ

ロータリー菜園でサツマイモを収穫

11月1日、郡中小学校ひまわり学級が、伊予ロータリークラブが所有する菜園に招待され、サツマイモの収穫を体験しました。

サツマイモは、春に児童自らの手で苗植えをしたもので、児童は大きく育ったサツマイモを見つけて大興奮。掘り方を教わりながら丁寧に収穫し、たくさん採れたサツマイモを両手に抱え「ありがとうございました」と感謝の気持ちを伝えました。





大活躍！ 伊予市の選手・監督

— えひめ国体 —

優勝

弓道成年男子遠的



玉井 武さん (宮下)

結果を残せることができて、ほっとしています。地元開催で今まで出た大会の中で、一番応援がパワーに変わりました。会う人会う人に喜んでいただいたので、頑張ってきてよかったと感じました。

優勝

柔道女子 (団体)



児玉 風香さん (大平)

えひめ国体のために何年も前から強化練習や遠征などに参加させていただいたので、その成果が結果として出たので、本当にうれしいです。この経験を生かして、もっと頑張っていきたいです。

— えひめ大会 —

金メダル

グラウンドソフトボール



利岡 義親さん (米湊)

地元での大会でプレッシャーもありましたが、優勝できて監督として一番ほっとしています。雨の中で、グラウンド整備をしてくださった砥部町の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

銀メダル

陸上50m (オープン)



渡邊 繁さん (上野)

たくさんの応援ありがとうございました。おかげさまで銀メダルをいただきました。雨でソフトボール投げができなかったのが残念でしたが、地元での大会に出場できて、いい思い出になりました。

金メダル

ボウリング壮年男子



久保 道雅さん (市場)

大会では緊張して普段の力が発揮できず、みんなに助けられました。会場はキスケボウルで、たくさんの応援や掛け声があって優勝することができました。

金メダル

グラウンドソフトボール



富永 広幸さん (大平)

地元開催ということで、全員が「絶対優勝する」という強い気持ちで臨みました。大会3日間のうち2日間が雨で大変でしたが、優勝することができて良かったです。家族や友達みんなに感謝しています。

僕たち私たちの学校生活♪

秋のふるさと交流会 ～翠小学校～



おじいちゃん、おばあちゃんとお話するのが楽しいです♪
福岡静七さん

地域と家族のように交流をしている翠小学校では、春と秋に地域の方に感謝の気持ちを伝える「ふるさと交流会」を行っています。

11月7日「秋のふるさと交流会」が行われ、サイコロトークやお手玉、地域の方と一緒に田植えから稲刈りまで行ったもち米を使った餅つきなどを行い、さらに絆が深まった1日となりました。

新刊入りしました♪

図書館だより

市立図書館 ☎983-4051

◆開館時間

火～金曜日、9:00～18:00

土・日曜日、9:00～17:00

◆12月の休館日

4日(月)、11日(月)、18日(月)、
23日(土)、25日(月)、28日(木)
～31日(日)

◆お話し会・腹話術

絵本読み聞かせ、紙芝居など

12月9日(土)、10:30～

◆館内展示

○大人も子どももみんなに読んでほしい絵本100冊

○クリスマス・お正月おもてなしレシピ特集



落ちない汚れをラクに落とす掃除術

茂木和哉／著 主婦と生活社

汚れの種類を見極めて、洗剤の力を最大限に利用し、苦勞せず確実に汚れを落とす、それが「茂木流・汚れ落とし術」。一般家庭にありがちな汚れを中心に、茂木流を駆使してラクしてきれいにする方法を紹介。



ふりかけヘリコプター

石崎なおこ／作・絵 教育画劇

ほかほかの白いごはんを発見したふりかけヘリコプターは、ごはんの上に卵のふりかけをパラパラパー！男の子は大喜びです。ふりかけ、大成功！今度はひんやりアイスクリームを発見し…。おいしさいっぱいのユーモア絵本。

参加募集、大会結果など

今月のお知らせ

～希望を胸に新たな一歩を～

平成30年伊予市成人式

■日時 平成30年1月7日(日)、10時～

■場所 しおさい公園市民体育館

■内容 式典、立食パーティーなど

■対象 平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの人

■問い合わせ 社会教育課

※市外に転出している人も参加できます。希望する人は、早めにご連絡ください。家族の人も観覧席から観覧できます。



～全国で輝け！伊予市の選手たち～

全国大会出場選手激励会



①【講道館杯全日本柔道体重別選手権大会】児玉風香さん

②【JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会】紺堂修唯さん、弓岡とらさん

③【世界カンフー選手権大会】谷崎栄徳さん

伊予市青少年センター子どもの悩み相談専用電話

いよしこどもほっとライン ☎982-2602

◆相談日時 月・水曜日(祝日を除く)、

8:30～17:00

専門家に聞こう♪

個別栄養相談

(要予約・相談無料・秘密厳守)

日 時	場所・申込先
12/21(木) 9:00~16:00	伊予市保健センター



一人で悩まずご相談ください！

こころの健康相談

(要予約・相談無料・秘密厳守)

日 時	場所・申込先
12/26(火) 9:30~11:30	伊予市保健センター

お父さん、お母さん、日々
の子育てに悩んでいませんか？
同日、育児相談も行っ
ていますので、子育て中の
悩みや心身の不調などお気
軽にご相談ください。



心理カウンセラー
熊本園子先生

こころと体の健康づくりに貢献♪

厚生労働大臣表彰



食生活の改善や、こころと体の健康づくり
などの啓発活動に多くの方が取り組んでい
ます。興味のある方は、お気軽に伊予市保
健センターへお問い合わせください♪



伊予市食生活改善推進協議会 郡中B支部

10月3日、食生活改善推進協議会として栄養
改善および食生活改善事業の普及向上などの功
労が認められ、厚生労働大臣から表彰されました。

同支部は、昭和51年に発足し、会員は70人超。
生活習慣病予防食の講習会や、公民館や小学校な
どで地区住民の健康増進の推進や健康的な食生
活を広めるなど、地域に根ざした活動を行っています。



伊予地区精神保健ボランティアグループ 「しおさい」

10月20日、精神障がい者と地域社会の橋渡し
役として精神保健福祉に関する正しい知識の普
及啓発などの功労が認められ、厚生労働大臣から
表彰されました。

同グループは、心の病について理解を深め、病
を乗り越えて頑張っている人の社会参加の推進
や、地域住民と交流を図りながら心の健康づくり
の啓発活動を行っています。

母子健康手帳を持ってきてください♪

母子保健カレンダー



		日 時	対 象 者	内 容	実施保健センター	
7カ月児健診		12/12(火)	13:00～14:00	H29年5月出生児	身体測定・内科健診	伊 予
フッ素塗布		12/19(火)	13:30～14:00	乳幼児	フッ素・サホライドを100円 円で塗布 ※歯ブラシ持参	伊 予
育児相談	一般	12/26(火)	9:00～11:00	乳幼児	身体測定・健康相談	伊 予
	4カ月児		13:30～14:00	H29年8月出生児		
歯科相談		12/26(火)	9:30～11:00	乳幼児	歯科衛生士による歯科相談 ※歯ブラシ持参	伊 予
心理相談(要予約)		12/19(火)	13:00～15:00	乳幼児～思春期の子どもの 保護者	子育てに関する悩み相談	伊 予

健康耳寄り情報♪

今月のお知らせ

人間ドックなどの健診結果の 提出にご協力ください

健診結果から、メタボリックシンドロームの該当者や疑いのある人は、生活改善のための「特定保健指導」を無料で受けられます。

※健診結果は、保健指導や健診データの集約・分析以外の目的では使用しません。

■対象 次の要件のいずれも該当する人
○40~74歳の伊予市国民健康保険加入者
※平成30年3月31日現在の年齢。
○平成29年4月1日以降、国民健康保険の特定健康診査受診券を利用せずに、人間ドックや職場での健診を受けた人

■提出期限 平成30年3月30日(金)

■提出・問い合わせ 伊予市保健センター

知っていますか？

果物の目安は握りこぶし

年の瀬も近づき、果物がおいしい季節になりましたね。果物には、ビタミンやミネラル、食物繊維が豊富に含まれています。これらの栄養素は、体の調子を整えるなど私たちの体にとって欠かせないもの。しかし、取り過ぎてしまうと血糖値の上昇や体重、腹囲の増加などの症状が現れる場合があります。

1日の適量は約200g(80kcal)とされています。目安は『自分の握りこぶし』くらい。

ミカンだと2個、バナナは1本、リンゴは半分を目安にして食べる量を調節してみましょう。



くらし インフォメーション

くらしに役立つさまざまな情報をお伝えします

募集 伊予市観光協会事務局 臨時職員募集

- 職務内容 観光振興に関する業務における実務全般の補助
- 募集人数 1人
- 試験日 12月23日(土)
- 場所 伊予商工会館
- 試験内容 作文・面接
- 受験資格 ワード、エクセルが操作できる人
- 勤務時間 8時30分～17時15分
- 給料 月額142100円

- 休日 土・日曜日、祝日、年末年始
- 申込期限 12月15日(金)、17時15分
- ※土・日曜日を除く。
- ※郵送は12月14日(木)消印有効。
- ※詳しくは伊予市観光協会ホームページをご覧ください。
- 申し込み・問い合わせ 伊予市観光協会事務局(〒799-1311、下吾川1512-16伊予商工会館2階、☎99415852)

無料相談 司法書士による高齢者よろず法律電話相談会

- 日時 12月9日(土)、10～15時
- 相談内容 相続、遺言、悪徳商法、借金問題、成年後見など
- 対象 高齢者とその家族、高齢者施設職員など高齢者の法律問題に関する悩みを抱えている人
- 相談電話番号 90713988
- 愛媛県司法書士会(☎94118065)

無料相談 不動産無料相談会

- 不動産の購入や売却、賃借相続などに関する相談に、弁護士や税理士などが応じます。
- 日時 12月9日(土)、10～16時
- 場所 いよてつ高島屋7階キヤッスルルーム
- (公社)愛媛県宅地建物取引業協会(☎94312184)
- ※毎週水曜日に、愛媛不動産会館(松山市平和通6丁目5-1)で無料相談を行っています。

無料相談 調停相談会

- 日時 12月10日(日)、10～16時(受け付けは15時30分まで)
- 場所 いよてつ高島屋7階キヤッスルルーム
- ※相談無料・予約不要・秘密厳守。
- 相談内容 土地・建物、過払い返還、交通事故などの民事上のめめ事、遺産相続など
- 愛媛調停協会連合会(☎90314375)

お知らせ 県民総合文化祭30周年 記念事業「レイイベント」

- 米良美一氏と松山市民吹奏楽団によるクラシックコンサートや、坊っちゃん劇場と県内文化団体によるミュージカルコンサート、高校生ビブリオバトルを行います。
- 日時 12月23日(火)、16時～18時30分
- 場所 ひめぎんホール
- 申し込み方法 電話でお申し込みください。
- ※入場無料。
- 申し込み・問い合わせ 県文化・スポーツ振興課(☎91212972)

●ホームページ <http://www.pref.ehime.jp/h12100/nange/hime.html>

●県総合政策課(☎91212230)

お伝え
愛媛の求人・移住情報総合サイト

県内の求人情報や移住情報をスマートフォンやパソコンなどから探せる求人移住情報総合サイト「あのこの愛媛」がオープンしました。

短時間でも働ける近所のパート・アルバイトや新卒社員の募集など、多様な求人情報を発信。地図上での求人企業の表示や主婦・主夫歓迎、シニア歓迎コーナーなどさまざまな方法で愛媛の求人を探せます。

●WEBサイト <https://ano-kono.ehime.jp/>

●県総合政策課(☎91212233)



QRコード



QRコード

お知らせ えひめの暮らしやすさを マンガで発信中！

- 若者の葛藤や地元愛を通し『愛媛で暮らす魅力』に気付いてもらうマンガ「ビメのいるまち」を制作し、愛媛県ホームページで公開しています。
- 主人公が「愛媛と「東京」どちらを選択するか、ぜひ一緒に見届けてください。

お知らせ テレビの視聴に関する 大切なお知らせ

12月14日(木)以降、携帯電話の新しい電波の利用により、市内の一部の地域でテレビ映像が乱れる可能性があります。影響が出た場合は、ご連絡ください。

●連絡先・問い合わせ
(一社)700MHz利用推進協会(☎0120017001012、050501378610700)

お知らせ 明治の歩みをつなぐ つたえる

平成30年は、明治元年から起算して満150年に当たります。政府では「明治150年」関連施策として、全国で取り組みを推進しています。詳しくは、明治150年ポータルサイトをご覧ください。

●ポータルサイト <http://www.kantei.go.jp/jp/sing/mei150/portal/>

●伊予市総務課(☎90916382)



お知らせ 税務署からのお知らせ

所得税および復興特別所得税の確定申告期間は、平成30年2月16日(金)～3月15日(木)です。

松山税務署における所得税等の確定申告会場の開設期間も同期間です。2月15日(木)以前は、確定申告会場を開設しての申告相談は行いませんので、申告書の作成や相談をされる人は、申告期間に来署してください。

●松山税務署(☎94119121)

無料相談 お気軽にご相談ください

人権相談
12月8日(金)、10:00～15:00

●本庁地区:さざなみ館、中山地区:中山地域事務所、双海地区:下瀬コミュニティセンター

相談担当者:人権擁護委員

●伊予市福祉課(☎982-7330(直通))

心配ごと相談 13:30～16:00

本庁地区:第4水曜日

●総合保健福祉センター

中山地区:第2木曜日

●中山地域事務所

双海地区:第2水曜日

●双海保健センター

●伊予市社会福祉協議会(☎982-0393)

弁護士・行政書士・税理士相談
13:30～16:00(前日までに予約)

○第1・3水曜日:弁護士相談

○第2金曜日:行政書士相談

○第2・4火曜日:税理士相談

●伊予市社会福祉協議会(☎982-0393)

行政相談
12月12日(火)、9:00～12:00

本庁地区:松尾 多美子さん

●伊予市役所

中山地区:宮田 昭典さん

●中山地域事務所

双海地区:山口 隆義さん

●慶徳寺

●伊予市総務課(☎909-6380(直通))

家庭やDVなどの相談
月～金曜日、8:30～17:00(電話相談は19:00まで)

相談先:子ども総合センター(☎989-6226)

介護相談(在宅介護支援センター)

相談先:伊予市社会福祉協議会(☎983-6224、伊予あいじゅ(☎982-6668、森の園(☎982-7474、なかやま幸梅園(☎967-0300、双海夕なぎ荘(☎986-0131)

第5回伊予彩まつり フォトコンテスト特賞！

■問い合わせ
市観光協会(☎994-5852)



伊予の大火花
藤原正徳さん



百花繚乱 伊予彩空中花壇
一矢光一さん



子育て支援センターあおぞら



対象者 0歳～未就学児とその保護者
(各クラブ・広場は未就園児)

利用方法 初回利用時に登録

利用日 月～土曜日
※祝日は休み。

参加料 無料

利用時間 9:00～16:30

〈各クラブ・広場〉

10:00～11:30

問い合わせ ☎982-0444

■活動内容

◎年齢別クラブ

親子で歌やダンスを楽しもう！

みるくクラブ	H29年4月2日生まれ～
ひよこクラブ	H28年4月2日 ～H29年4月1日生まれ
うさぎクラブ	H27年4月2日 ～H28年4月1日生まれ
くまクラブ	～H27年4月1日生まれ

◎あおぞら広場

自然いっぱいの公園で、一緒に遊ぼう！

※雨天の場合は中止。

◎子育てサークル

お母さんの自主的な活動をお手伝いします。

○双子サークル「ピーナッツ・カフェサークル」

○北・南山崎サークル

○ちびカモサークル

※上記サークルに参加希望の方はご連絡ください。

◎育児講座 予約(電話可)が必要です。

『親子でおはなしを楽しもう』

(全年齢親子25組程度)

○日時 12月11日(月)、10時～11時30分

○場所 総合保健福祉センター

※予約受付中。

『野菜を使った子どもの簡単おやつ』

(全年齢親子15組程度)

○日時 1月19日(金)、10～12時

○場所 双海保健センター

○準備物 エプロン、三角巾、マスク

※12月18日(月)受付開始。

12月の予定

日	曜	内 容	場 所
5	火	ちびカモサークル	児童センターみんくる
11	月	育児講座	総合保健福祉センター
12	火	北・南山崎サークル	児童センターみんくる
13	水	みるくクラブ	総合保健福祉センター
14	木	ひよこクラブ	総合保健福祉センター

1月の予定

日	曜	内 容	場 所
17	水	くまクラブ	総合保健福祉センター
19	金	育児講座	双海保健センター
24	水	うさぎクラブ	総合保健福祉センター

※17日(水)のくまクラブ、24日(水)のうさぎクラブは、リトミックの先生による「親子で楽しめるリズム遊び・ゲーム」を開催します(予約不要)。

「されだにゆずこしょう」はいろいろな料理との相性がぴったり。私が一番好きなのはうどんに入れること。シンプルだから佐礼谷の柚子の味をしっかりと感じられるんです。ゆずこしょうが恋しいから今日はうどんにしよう！と、ゆずこしょう中心でメニューが決まることもしばしば。さて、今日は何と合わせようかな。(久)

今月ご紹介した「住民自治されだに」。取材を通して感心させられたのは、皆さんの情熱でした。多くの方が、地域のために自分の時間を費やしています。地域のために情熱を燃やす人たちを見て、後に続く人たちが、こうして佐礼谷の情熱は受け継がれているんですね。もちろん一番印象に残ったのは、とても素敵な笑顔です。(赤)

広報

しほれ話

12月のカレンダー

休日当番医(9~15時、要予約)
A~H 2次救急医療機関

1 金	(F)
2 土	(G)
3 日	医木谷耳鼻咽喉科 ☎958-8741 (H)
4 月	(A)
5 火	(B)
6 水	(C)
7 木	大雪 (D)
8 金	(E)
9 土	(F)
10 日	医きはら整形外科 ☎989-7711 (G)
11 月	(H)
12 火	(A)
13 水	(B)
14 木	(C)
15 金	(D)
16 土	(E)
17 日	医きむら内科クリニック ☎982-0127 (F)
18 月	(G)
19 火	(H)
20 水	(A)
21 木	(B)
22 金	冬至 (C)
23 土	天皇誕生日 空からサンタがやって来る (15時~)ふたみシーサイド公園 医米湊わたなベクリニック ☎997-3363 (D)
24 日	休日窓口・市税等納付窓口開設 (8時30分~17時15分)市民課・税務課窓口 医こんどうクリニック ☎982-0338 (E)
25 月	(F)
26 火	(G)
27 水	(H)
28 木	官庁仕事納め (E)
29 金	(A)
30 土	(C)
31 日	(D)

イベント情報



空からサンタがやって来る
■日時 12月23日(土)、15時~
■場所 ふたみシーサイド公園
■内容 パラグライダーに乗ったサンタとトナカイが砂浜に舞い降り、子どもたちにクリスマスプレゼントを手渡します。
■問い合わせ ふたみシーサイド公園(☎986-0522)



広報いよし・伊予市ホームページをスマホでチェック!
まちを好きになるアプリ

マチイロ

ダウンロードはこちらから

App Store からダウンロード Google Play でインストール

QRコード

■1次救急医療機関

●松山市医師会休日診療所
(日曜日・祝日、☎915-3111)
○内科 9~12時、13~18時、19~21時
○小児科 15~18時、19~21時
●松山市急患医療センター
(☎922-1199)
○内科 月~土曜日、21~24時
○小児科 毎日、21時~翌朝8時

■2次救急医療機関(8時30分~翌朝8時30分)

※救急以外はご遠慮ください。

(A) 松山市民病院	943-1151	(F) 奥島病院	925-2500
(B) 済生会松山病院	951-6111	(G) 渡辺病院	973-0111
(C) 松山笠置記念心臓血管病院	941-2288	(H) 南松山病院	941-8255
(D) 愛媛医療センター	964-2411	(A) 松山城東病院	943-7717
(E) 平成脳神経外科病院	905-0011	(B) 梶浦病院	943-2208
(F) 野本記念病院	943-0151	(C) 愛媛生協病院	976-7001
(G) 松山赤十字病院	924-1111	(D) 浦屋病院	943-0150



伊予市の魅力
ふるさと再発見

引札

ひきふだ

引札は、商店や問屋製造販売元などの宣伝用に作られた現在のチラシ広告に当たるもので、その始まりは江戸時代中頃だといわれています。最も盛んに作成されたのは明治期で、木版刷り

や石版刷りの極彩色できれいな引札が多く登場し、年末年始に商店などの広告として顧客に配布していました。当時は、極彩色の刷り物などが少なかった時代で、人々はこれらを襖の下張りや茶箱の装飾に転用して活用していたようです。大正第2次世界大戦前までにかけて、新聞広告の隆盛にとって代わられるまでの人々の貴重な情報源でした。

絵柄には縁起物やめでたいものが多く、恵比寿、大黒、福助、鶴・亀、松竹梅などが代表的です。また当時の世相を反映した絵柄もあり、近代化をうかがわせるものや日露戦争に関わるものが見られます。

広告

花の森ホテル
ご法要プラン
故人様を偲ぶ
思い出のひととき
真心を込めて
おもてなし致します。

ご法要会席 4,000円(税込)～
折料理も承ります。

こちらのプランをご利用のお客様に
キャンペーン中 入浴回数券(11枚綴り)プレゼント!

花の森ホテル
TEL089-967-1666 送迎無料 ※送迎をご希望の場合は
お早目にご予約下さい。

広告

介護老人保健施設
とべ和合苑
介護職員(正職員)
月給:168,000円～180,000円
賞与:4.0月分/年
手当:夜勤・資格・通勤など
年間休日:115日
TEL089-962-7700 担当:奥村まで
とべ和合苑

急募!